

普及現地情報



発信年月日：令和5年(2023年)1月26日
所属名：大津・南部農産普及課
番号：A22014
部門分類：610(担い手育成)
発信者名：中村

栗東チャレンジ農業塾 ～イチゴ初収穫～

当課では、令和2年度から開講した「栗東チャレンジ農業塾」に対して、運営支援を行っています。この農業塾は、市、JA、農業委員会、県などの関係機関が連携し、栗東市の農業振興と新規就農者の育成などを目的に開講しており、農産物の生産に必要な知識や技術を学ぶことができます。今年度は新しくイチゴコースが開設され、5名(1法人、2個人)が受講されました。

今年度は8月3日の座学(イチゴの生理生態等)からスタートし、定植や株の管理など全6回の講座となりました。受講生は開講日以外も実習用ハウスに通われ、日々の作業を経験されています。現地での指導については、イチゴ栽培の経験が豊富な指導農業士の方を中心に進めていただき、当課は、座学での講師や現地で補足説明等を行いました。

第5回の講座となる12月15日は収穫・調製作業の実習が行われました。実習後には、試食と併せて糖度も測定されました。果実先端の糖度が15度以上あり、受講生は自身の栽培したイチゴの味に満足されていました。最後となる第6回の講座では管外の大規模イチゴ生産者を視察する予定です。受講生の中には次年度以降に施設イチゴの経営を予定されている方もあり、今後の栗東市産イチゴの生産振興が期待されます。



第5回講座の様子



収穫を待つイチゴ